

この重点は、札幌市の全ての市立幼稚園・認定こども園・学校において、幼児児童生徒の発達の段階を踏まえ、創意工夫を凝らした特色ある教育活動等に活かすために、特に重点となる施策や教育内容について示したものです。

知・徳・体の調和のとれた育ち

学ぶ力の育成

分かる・できる・楽しい
授業づくりを進めます

- ①自ら疑問や課題をもち、主体的に解決する課題探究的な学習を取り入れた授業の工夫
- ②分かる・できる喜びを実感できるように、個に応じた指導の充実

豊かな心の育成

互いに尊重し、支え合いながらよりよく生きようとする態度を育みます

- ①道徳教育の充実
- ②命を大切にする指導の充実
- ③いじめの防止・早期発見・対処の取組
- ④不登校を生じさせないための取組

健やかな身体の育成

生涯を通じて運動に親しむための基礎を培うとともに、積極的に心身の健康の保持増進を図る資質・能力を育みます

- ①体力・運動能力の向上
- ②部活動の充実
- ③運動・食事・睡眠の大切さを啓発

札幌らしい特色ある学校教育

「札幌らしい特色ある学校教育」は、全ての市立幼稚園・認定こども園・学校が共通に取り組む札幌の自然環境・人的環境・文化的環境などを活かした学習活動です。

北国札幌らしさを学ぶ
未来の札幌を見つめる
生涯にわたる学びの基盤

【雪】
【環境】
【読書】



【環境】
ちっきゅん



【雪】
ゆっぼろ



【読書】
おっほん

学校教育の今日的課題

社会の変化を踏まえた、教育ニーズを反映した課題を取り上げ、取り組みます。

- ・校種間連携（幼小、小中、中高など、校種間の連携による連続性のある教育活動）
- ・特別支援教育（一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援）
- ・人間尊重の教育（民族教育、子どもの権利の理念に基づいた指導、男女平等教育など）
- ・国際理解教育（異文化理解の深化、外国語教育、平和に関する教育など）
- ・情報教育（情報モラルを含めた情報活用能力の育成、ICTの活用など）

信頼される学校の創造

- 家庭や地域と連携して、地域に開かれた、地域に支えられる園・学校づくりに努めます。
- 研修の充実等により、教員の指導力や資質の向上に努めます。
- 各学校・地域の実態に即した学校安全計画を作成し、安全教育や安全管理等に努めます。

学校・家庭・地域の連携による取組の推進

さっぽろっ子「学び」のススメ

教育委員会では、「さっぽろっ子『学び』のススメ」という家庭向けリーフレットを配布しています。これは、学校・家庭・地域が互いに協力して、子どもの学習習慣・運動習慣・生活習慣づくりを進めることを目指しているものです。

札幌市では、次のような考え方を大切にしています。

子どもは、どの子どもよさや可能性をもっています。
大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。
学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。



リーフレットの裏面には、次のような子どもへの言葉かけの例を示しているほか、家族で目標を書いたり、振り返ったりできるようになっています。

学校も、家庭も、まほうのかいわで習慣づくり

学習習慣づくり

生活習慣づくり

運動習慣づくり

ま 学んだことを一緒に振り返りましょう

まほう 方法を一緒に考えましょう

の 伸びを認め、ほめましょう

かい 改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう

わ わからないこと、できないことに挑戦できるよう励ましましょう

★ 家庭・地域にお願いしたいこと ★

学ぶ力の育成

- ・ 年齢に応じた**家庭学習**や**読書の習慣づくり**を更に進めましょう。
- ・ **学習支援ボランティア**や、**ゲストティーチャー**などで学校の教育活動へのご協力をお願いいたします。

豊かな心の育成

- ・ 地域の皆さんで子どもを見守り、子どもの小さな変化などに気付いたときは、**すぐに学校等に御相談**ください。
- ・ **携帯電話**や**スマートフォン**などの使い方について、御家庭で話し合い、約束を決めましょう。

健やかな身体の育成

- ・ **子どもと一緒に**スポーツを観たり、体を動かしたり、地域のスポーツ行事等に参加したりしましょう。
- ・ 「**早寝・早起き・朝ご飯**」など、家庭における、健康的な生活習慣づくりを進めましょう。

就学援助・札幌市奨学金等のお知らせ

札幌市教育委員会では、小中学生の学用品費などを助成する就学援助や、高校・大学生などを対象とする札幌市奨学金など、子どもの学びを経済的な面から支える取組を行っております。

札幌市奨学金は、市民の皆様からの寄付金を基金に積み立て、その運用益を返還不要の奨学金として支給しております。皆さまの御厚志により、昭和26年の制度創設以来約2万人の方がこの制度を利用し、社会で活躍されております。

札幌市の公式ホームページに各種助成制度を御案内しておりますので、是非ご覧ください。

<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/hojo.html>



さっぽろ市
02-S02-17-2448
29-2-1465